保健だより

すこやか

令和３年３月１日
氷見市立西の杜学園
ＮＯ．１１

少しずつ寒さが和らいできました。今、９年生は県立高校一般入試に向けて、１～８年生は進級に向けて、まとめの大切な時期を過ごしています。県内のコロナウイルス感染症の流行は落ち着いてきましたが、まだまだ油断できません。正しい手洗いや咳エチケットを確実に行うことがウイルスをもらわない、うつさないことに役立ちます。各家庭でも、引き続き、感染予防にご協力をお願いします。

コロナウイルス感染症

正しい手洗いの方法

ドアノブ、手すり、エレベーターのボタン等、たくさんの人が触れる部分はウイルスが付着しやすいです。ウイルスが付いた手で、口や鼻、目等を触ることで接触感染する場合があります。必ず石けんを使うこと、こまめに手を洗うことを心掛けましょう。

保護者の方へ

○保健室に予備の体操服や制服を用意しています。しかし、前期課程・後期課程ともにサイズが十分にそろっていなかったり、数が足りなかったりする状態です。もし、着なくなった小学校や西部中学校、または西の杜学園の体操服がありましたら、お子さんを通して保健室へ寄付していただけると嬉しいです。その際は、洗濯やクリーニングをしていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

○年度末に保健関係のカード類等を返却します。

- 健康カード、保健の袋・・・６年生
- 視力カード
- 健康の記録
- 緊急連絡先カード
- 保健調査票
- 身体計測記録カード

・・・９年生　※６年生のカードは後期課程に引き継ぎます。

- ゲンキッズ　・・・全校

きれいに歯をみがけたよ！！

１～４年生まで、家庭でプラークテスター（歯の染め出し）をしたところ、とてもきれいに歯みがきができていました。低学年にとっては、仕上げみがきをしたり、鏡を見てみがいたり、いろいろな工夫がされていて、歯について見つめ直すよい機会だったと思います。

保護者の皆さんにはご協力いただき、ありがとうございました。

児童の感想

・おもったよりもきれいでした。ながいじかん、みがいたからです。（1 年）
・上のはが赤くなりました。もう少しみがきたいです。（2 年）
・歯ぐきと歯と歯のあいだにみがき残しがありました。そこに気をつけてみがいたらきれいになりました。（3 年）
・歯ぐきの近くによごれがたまることが分かりました。これからは、そこをよくみがこうと思いました。（4 年）

保護者の感想

・みがき残しが、目で見て分かることで、いつもより丁寧にみがいていました。
・歯ぐきと歯と歯の間に汚れがあり、磨き方の注意がそこに向けられて、よかったです。

1月 28 日（木） 8年生 ウェルカムベイビー教室

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、実際に赤ちゃんと接することはできませんでしたが、助産師さんからのお話を聞き、一人一人がかけがえのない存在であることや、自他の命を大切にしていくことを再認識することができるよい機会となりました。

生徒の感想

・赤ちゃんを産むには、命をまるごと授かるので、責任や覚悟が必要だということを知りました。
・今まで育ててきてくれた親に感謝の気持ちを伝えたいと思いました。
・自分のお嫁さんが妊娠をしているとき、僕も一生懸命支えようと思いました。

※ホームページにはこの他の感想も載っていますので、ぜひご覧ください。

2月 16 日（火） 6年生 薬物乱用防止教室

氷見市ライオンズクラブの主催で、6 年生を対象に覚醒剤や大麻の危険性を学びました。

寸劇では、保健委員の児童も参加して、薬物乱用で心も体も壊れること、甘い誘いにのらないこと、断る勇気をもつこと等を伝えました。

児童の感想

・保健委員会で「ジミー」の役をして、初めて薬物の怖さや危険であることが分かりました。薬物を勧められても断る勇気を大切にしようと思いました。
・今日、学んだことは、薬物の依存性です。罪を犯してまでも薬物を乱用することが怖かったです。そして、薬物の誘惑は身近であるということも怖いです。